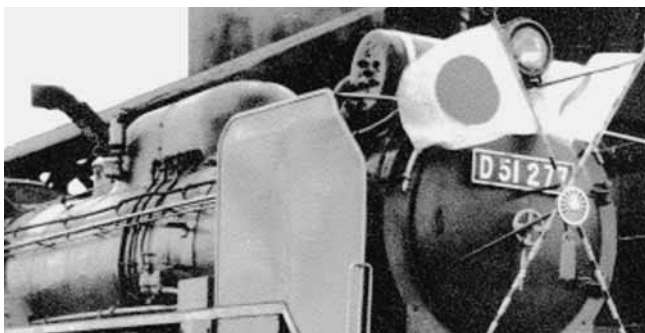


『緑の募金』運動 ご協力ありがとうございました

4月1日から5月31日(春期)、9月1日から10月31日(秋期)にかけて「緑の募金」運動を実施しました。皆様のご厚意により、総額177,844円もの募金が集まり、心からお礼申し上げます。また、町内の各商店・企業等からは大変多くのご協力を頂き感謝申し上げます。

寄せられました募金の65%は(社)北海道森と緑の会より安平町へ交付され、町内の森林整備や緑化の推進等に大切に活用させていただきます。今後とも本運動に対し特段のご理解とご協力をお願いします。募金協力企業については、町ホームページ (<http://www.town.abira.lg.jp/>)をご覧ください。



昭和天皇が利用されたお召し列車

『お召し列車の徽章』を
寄贈いただきました

昭和29年8月10日、天皇陛下が当時の追分町に行幸されました。このときお召し列車として追分夕張間を走行したのが、SL「D51-277」号機でした。

この度、この「D51-277」の前面に国旗とともに飾られた徽章が50年以上の時を経て安平町鉄道資料館(追分白樺2丁目14番地)に札幌市在住の小谷内淳さんから寄贈いただきました。

大切に保管させていただきます



寄贈された徽章

小谷内さんのお父さんが当時の追分機関区にお勤めだったそうです。10月下旬に鉄道資料館にいられた際にご寄贈いただきました。いただいた徽章は、鉄道資料館で展示する予定です。今シーズンの開館は終わりましたが、来年度来館された際にはぜひご覧ください。



安平市街の国道で発生した大型車両同士の事故

(10月29日)

冬道は滑ることを念頭に

日中、雨やみぞれで濡れた路面は気温の低下とともに凍結し、ブラックアイスバーンになり大変すべりやすくなります。対向車とすれ違う時の不用意なブレーキ操作や急な減速は禁物です。走行バランスを崩し、とても危険な状態になることもあります。冬道は滑ることを頭においてスピードを控え、十分な車間距離を保ちましょう。

雪道は足元を気にして歩く人が多くなります。ときどき顔を上げて前方の安全を確認することも必要です。歩行者も車がスリップすることを意識して道を横断するときは、完全に車が停止してから渡るようにしましょう。ツルツル路面で転ぶ人を見かけますが、そのまま車の下敷きになる危険性もありますので転倒事故には注意しましょう。

ドライバーも歩行者も一人ひとりが交通事故撲滅に努めましょう。

ストップ・ザ・交通事故!!

北海道は都道府県として交通事故死全国ワーストワンを続けています。11月26日現在の死亡者数は269人で、第2位の愛知県の254人より15人も多い状況です。これから雪道になる季節を迎え、運転される方はもちろん歩行者も悲しい事故に遭わないように心がけましょう。



小学生の登校風景